

# パブリックコメント実施結果報告書

平成22年2月5日

(担当課)	生活環境部水・大気環境課
(担当者)	福政
(連絡先)	0857-26-7197

テーマ： 第5期中海湖沼水質保全計画（素案）に係る意見募集

<手段別意見応募件数>（意見件数を記入してください。応募者数は（ ）書きしてください。）

（記入例：1人が提出したものに3つの意見が記載されていた場合 3（1）と記してください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民室・ 県民局へ	その他の 方法	計
4（3）	9（3）	13（6）	2（1）	3（2）	31（15）

その他方法の例：意見交換会、電話、イベント等

<応募意見の政策案等への反映状況>

対応状況	件数	主な意見
反映した 又は既に盛り込み済み	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>合併処理浄化槽と公共下水道の双方を検証し、期間を定めて生活排水処理施設を整備すべき。</li> <li>農業集落排水浄化槽未設置家庭への普及促進を図るべき。</li> <li>住民が安心して水に親しみ遊べる浅場を造成すべき。</li> <li>農業廃水の濁水対策をすべき。</li> <li>加茂川等の川藻の刈り取り範囲を拡大すべき。</li> <li>中海再生のため漁業の復活の視点を入れてはどうか。</li> <li>中海の水質は徐々に良くなっていると感じるので、引き続き負荷削減を実施して欲しい。</li> </ul>
今後の具体的な 取組として検討 していくもの	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖沼の浄化対策としての中海の「モク採り」は必要ないのか。</li> <li>長期ビジョン達成のため、取組が地域に根付くよう、住民への啓発や次世代へつなげる取組に力を入れていくべき。</li> </ul>
結果的に対応し ないこととした もの	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>貧酸素対策について、土木工事だけでなく技術的な検討をすべき。</li> <li>弓浜水路や干拓地には親水護岸があるが、碎石を適当に並べたもので歩きにくく、「ごみ拾い」や「モク採り」に苦勞する。</li> <li>下水道整備計画等の数値を自治体別（市町村別）に改めるべき。</li> <li>水質測定結果について測定の翌日にHP等で公表する等に変更すべき。</li> </ul>
その他 （例：施策の体 系外の意見等）	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>反時計回りの水の流れを取り戻し、青潮（貧酸素水塊）の原因となっている浚渫窪地を埋め戻すべき。</li> <li>弓浜半島や島根半島に美保湾や日本海に通じる水路を開いて、中海の汚れた水を海に出してきれいな海水を入れてはどうか。</li> <li>森山堤の60m開削を検証し、一層の開削や別の堤防開削を視野に入れて水質の改善を図ることが必要。</li> </ul>
計	31	

上記分類が困難な場合は、担当課整理による分類でもかまいません。

<意見募集結果概要書を、1部添付してください。>

他の公表方法として該当するものに を付してください。

とりネット （実施担当課）	報道機関への 資料提供	県議会への報告	県民室等での 縦覧等	広報誌等への 掲載	その他
					県環境審議会への 報告

その他の例：審議会報告等